

第373回
令和3年2月
定例県議会

予算案 26件
条例案 37件
その他 8件
報告 1件
人事案件など

などが審議可決された。(詳しくはHPをご覧ください。)
令和3年度一般会計当初予算額 6,948億円
◆特別会計予算額(15会計) 2,507億28百万円
◆企業会計予算額(3会計) 706億22百万円

愛媛県

令和3年度 当初予算編成方針

- I 県民の健康と暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症対策を強化
II 西日本豪雨災害からの創造的復興の歩みを着実に後押し
III 知事公約(第3ステージ)を実現するため、重点分野を中心に積極的な予算編成
IV 国3次補正予算に対応した2月補正予算と合わせ、感染拡大防止や地域経済に配慮した切れ目のない対策を実施
V その一方で、徹底したスクラップ・アンド・ビルトにより、財政健全化にも目配り

1.コロナ対策の強化

- 各圏域でのPCR検査体制の維持強化 7億49百万円
- 入院患者受入協力金の支給や受入病床確保 92億59百万円
- コロナワクチン接種体制の整備 37百万円
- 電話やSNSによる自殺相談窓口の強化 20百万円
- 離職者等への産業別のオンライン職業訓練 15百万円
- 松山空港国内線や公共交通の利用回復支援 3億65百万円

2.豪雨災害からの創造的復興

- 仮設住宅等への巡回訪問などの見守り支援 58百万円
- 新整備計画に基づく肱川水系治水対策の推進 38億3百万円
- えひめ南予さずな博の開催 1億75百万円
- 南レク公園の魅力向上対策 9百万円
- 柑橘園地の再編復旧と柑橘農家の早期復興支援 3億20百万円

3.デジタル技術を駆使した施策展開

- DX推進体制構築とデジタルプラットフォーム運営 1億2百万円
- スマート県庁への転換や総務系事務の集約化 1億90百万円
- 防災関係システムへの5G技術の活用検討 6百万円
- 特殊詐欺や不審者情報などを配信する防犯アプリの開発 7百万円
- 県内企業の5G製品開発への産技研による支援 14百万円

4.防災・減災対策

- 緊急避難道路の整備、河川、砂防等の改修補強 42億50百万円
- 原子力災害に備えた避難経路の局部改良 3億85百万円
- 防災士養成の加速化と「新たな避難行動」の定着促進 33百万円
- 県庁第二別館など県施設の耐震・長寿命化対策 28億39百万円

5.人口減少対策

- 子どもの愛顔応援ファンドを活用した子育て支援 1億53百万円
- 南予移住の拡大と企業テレワーカーの誘致促進 16百万円
- 「あのこの愛媛」を活用した雇用・移住マッチングの促進 32百万円
- 介護や農林業における外国人材の受入促進 53百万円

愛媛県

令和2年度 2月補正予算

| | |
|------------------------|------------|
| 一般会計予算額 | 241億72百万円 |
| ◆国補正対応分 | 313億44百万円 |
| ・生活福祉資金の貸付原資の追加 | 17億82百万円 |
| ・中小企業の新事業展開への支援 | 11億20百万円 |
| ・職業学科設置校のデジタル化の推進 | 10億62百万円 |
| ・水産研究センター種苗生産体制の強化 | 7億52百万円 |
| ・道路整備や防災・減災対策、国土強靭化の推進 | 124億33百万円 |
| ・農業基盤の整備、治山工事等 | 37億3百万円 など |

| | |
|-------------------|-----------|
| 特別会計予算額 | 23億10百万円 |
| ◆国補正 ○国営南予用水の負担金 | 27百万円 |
| ◆一般分 ○国民健康保険の給付費等 | 36億12百万円 |
| ◆減額分 ○公債費利子の減等 | ▲13億29百万円 |
| 企業会計予算額 | 23百万円 |
| ◆国補正 ○国営南予用水の負担金 | 27百万円 |
| ◆一般分 ○国民健康保険の給付費等 | 36億12百万円 |
| ◆減額分 ○公債費利子の減等 | ▲13億29百万円 |

＼ワクチン接種で予防体制の充実を! /
コロナ禍をのり越え、希望ある社会を実現しましょう!!

先に成立した国の第3次補正予算や、令和3年度の当初予算で、医療体制を確保し、経済など身の回りの厳しい状況を乗り越えてゆくための、さまざまな支援体制が整えられています。



愛媛県

新型コロナウイルス感染症への対応

- ◆令和3年度当初予算 78項目 640億円
◆令和2年度2月補正予算 42項目 50億円

※2月補正には国補正対応及び減額予算含む

これまでのコロナ対応予算総額:1,805億円
R元:5億円 R2:1,160億円 R3:640億円

1.感染拡大と医療崩壊を防ぐ

- 医療従事者等応援手当金の支給や入院患者用の病床確保 81億15百万円
- 各圏域でのPCR検査体制の維持強化 7億49百万円
- 入院患者受入協力金の支給や重点医療機関の受入病床確保、宿泊療養施設の運営 92億59百万円
- コロナワクチン接種体制の整備 37百万円
- 入院患者受入病院の医療従事者への宿泊費支援 1億円
- 検査を希望する妊婦への分娩前PCR検査 97百万円
- E-WELネット協力法人への職員派遣協力金 12百万円
- 感染発生により職員が不足する介護・障害福祉施設への応援職員の派遣支援 95百万円
- サービス提供体制を維持するための児童福祉施設等の感染症対策への支援 1億12百万円

2.暮らしを守り、地域経済を立て直す

- 生活福祉資金の追加 17億82百万円
- 電話やSNSによる自殺相談窓口の強化 20百万円
- 密緩和のための特支スクールバスの増便 1億22百万円
- 小・中への教育活動支援員の配置体制整備 16百万円
- 私立高校のICT環境の整備支援 50百万円
- 離職者等への産業別のオンライン職業訓練 15百万円
- 中小企業者の資金需要への対応 (融資枠 2,113億円) 421億15百万円
- 中小企業の新事業展開支援 11億20百万円
- 飲食店でのCO2センサーの実証 70百万円
- 宿泊割引キャンペーン(11万人泊)による県内観光産業の下支え 5億65百万円
- 松山空港国内線や、鉄道・バス・航路など公共交通の利用回復・維持のための支援 3億65百万円

国・県・市・保健所・医療機関・金融機関・農商工団体、など様々で連携し取り組んでいます。
もちろん私たち議員にもご相談ください。

コロナ禍の影響で困ったことなどを含め、不安などをお互い声を掛け合い、解決へ導いて行きましょう!!

その他 国の制度や予算など

◎収入の少ない1人親世帯へ
「臨時特別交付金」
1世帯5万円、第2子以降
1人につき3万円加算

◎収入が減り支払いが困難な方へ
「国民健康保険料」の減免

◎緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業などの影響を受けて売り上げが落ちた中小事業者へ
「一時給付金」
個人最大 30万円
法人最大 60万円

◎宿泊施設や土産店などの観光産業の再生を支援
「既存観光拠点の再生など」
施設の改修・設備導入最大2500万円(補助率2分の1)

◎農林漁業者・加工業者などの販路多様化へ支援
「国産農林水産物販売多様化事業」250億円

◎2050カーボンニュートラルを実現
「脱炭素化支援基金」2兆円

◎不妊治療の経済的負担を軽減
「不妊治療助成」370億円

◎激甚化する自然災害対策など
「防災・減災・国土強靭化」約2,3兆円

◎地方の多様な取り組み支援
「地方創生臨時交付金」約1,5兆円

新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになった方々に慎んでお悔やみ申し上げますとともに、感染された方々の一日も早いご回復を心からお祈りいたします。